

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年12月7日

【四半期会計期間】 第35期第2四半期(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

【会社名】 株式会社テー・オー・ダブリュー

【英訳名】 TOW CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼最高執行責任者(COO)
江草康二

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、当社の第1本部の特定のチームにおいて原価計上及び売上計上に関し、不適切な会計処理が行われていたことが判明したことを受けて、取締役社長を委員長とする社内調査委員会を設置し、不適切な会計処理の内容把握、原因及び動機の解明、再発防止策の提案等を行うとともに、当社において他に同様の事例がないことを徹底的に調査し、他には問題がないことを確認いたしました。調査にあたっては、弁護士及び公認会計士等の外部専門家から適宜助言を受けるなどし、調査の適法性、適正性等の確保に努めました。

当社取締役会は、平成24年12月7日、社内調査委員会から調査結果の報告を受け、売上高、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成23年2月14日に提出いたしました第35期第2四半期（自平成22年10月1日至平成22年12月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

連結経営指標等

第2 事業の状況

1 制作、受注及び販売の状況

(1) 制作の実績

(3) 販売実績

販売実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態

(3) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

2 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

第2 四半期連結会計期間

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第34期 第2四半期 連結累計期間	第35期 第2四半期 連結累計期間	第34期 第2四半期 連結会計期間	第35期 第2四半期 連結会計期間	第34期
会計期間	自平成21年 7月1日 至平成21年 12月31日	自平成22年 7月1日 至平成22年 12月31日	自平成21年 10月1日 至平成21年 12月31日	自平成22年 10月1日 至平成22年 12月31日	自平成21年 7月1日 至平成22年 6月30日
売上高 (千円)	6,966,309	5,799,255	3,765,884	3,550,878	12,575,536
経常利益 (千円)	400,694	352,073	298,535	302,846	670,516
四半期(当期)純利益 (千円)	216,722	146,460	166,450	138,038	357,173
純資産額 (千円)			5,206,429	5,112,453	5,152,344
総資産額 (千円)			8,534,524	8,506,770	8,457,679
1株当たり純資産額 (円)			452.22	446.32	447.39
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	18.83	12.76	14.46	12.06	31.03
潜在株式調整後1株 当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			61.0	60.1	60.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	144,415	266,429			790,896
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	108,976	17,962			150,685
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	183,581	192,016			372,070
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,794,370	1,734,245	2,210,653
従業員数 (人)			159	167	173

(注) 略

(訂正後)

回次	第34期 第2四半期 連結累計期間	第35期 第2四半期 連結累計期間	第34期 第2四半期 連結会計期間	第35期 第2四半期 連結会計期間	第34期
会計期間	自平成21年 7月1日 至平成21年 12月31日	自平成22年 7月1日 至平成22年 12月31日	自平成21年 10月1日 至平成21年 12月31日	自平成22年 10月1日 至平成22年 12月31日	自平成21年 7月1日 至平成22年 6月30日
売上高 (千円)	<u>6,943,167</u>	<u>5,772,172</u>	<u>3,732,254</u>	<u>3,523,796</u>	<u>12,551,782</u>
経常利益 (千円)	<u>388,931</u>	<u>327,993</u>	<u>288,336</u>	<u>277,950</u>	<u>635,297</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>209,746</u>	<u>153,873</u>	<u>160,401</u>	<u>149,053</u>	<u>314,595</u>
純資産額 (千円)			<u>5,187,179</u>	<u>5,065,014</u>	<u>5,078,519</u>
総資産額 (千円)			<u>8,503,702</u>	<u>8,508,264</u>	<u>8,396,182</u>
1株当たり純資産額 (円)			<u>450.60</u>	<u>442.46</u>	<u>440.98</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	<u>18.22</u>	<u>13.40</u>	<u>13.93</u>	<u>13.02</u>	<u>27.33</u>
潜在株式調整後1株 当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			<u>61.0</u>	<u>59.5</u>	<u>60.5</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	144,415	266,429			790,896
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	108,976	17,962			150,685
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	183,581	192,016			372,070
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,794,370	1,734,245	2,210,653
従業員数 (人)			159	167	173

(注) 略

第2 【事業の状況】

1 【制作、受注及び販売の状況】

事業の種類別セグメントを記載していないため制作の実績、受注の状況及び販売の状況はカテゴリー別で記載しております。

(1) 制作の実績

当第2四半期連結会計期間の制作の実績をカテゴリーごとに示すと次のとおりであります。

(訂正前)

カテゴリー別	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
販促	1,943,112	17.1
広報	845,632	150.9
博展	33,204	145.4
制作物	148,494	62.3
文化/スポーツ	2,182	94.1
合計	2,972,626	4.9

(注) 上記の金額はイベント制作に要した費用で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

カテゴリー別	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
販促	1,940,174	17.2
広報	845,632	150.9
博展	33,204	145.4
制作物	148,494	62.3
文化/スポーツ	2,182	94.1
合計	2,969,688	5.0

(注) 上記の金額はイベント制作に要した費用で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売の状況

販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績をカテゴリーごとに示すと次のとおりであります。

(訂正前)

カテゴリー別	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
制作売上高		
販促	2,401,792	11.7
広報	919,653	112.9
博展	-	100.0
制作物	202,970	54.6
文化/スポーツ	2,435	95.2
小計	3,526,850	5.8
企画売上高	24,028	8.4
合計	3,550,878	5.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

カテゴリー別	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
制作売上高		
販促	2,374,709	11.6
広報	919,653	112.9
博展	-	100.0
制作物	202,970	54.6
文化/スポーツ	2,435	95.2
小計	3,499,768	5.7
企画売上高	24,028	8.4
合計	3,523,796	5.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

(略)

その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は35億50百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業利益は3億6百万円（前年同四半期比2.7%増）、経常利益は3億2百万円（前年同四半期比1.4%増）、四半期純利益は1億38百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

(訂正後)

(略)

その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は35億23百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は2億82百万円（前年同四半期比2.0%減）、経常利益は2億77百万円（前年同四半期比3.2%減）、四半期純利益は1億49百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

(2) 財政状態

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、85億6百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加の72億75百万円となりました。これは主に、現金及び預金が4億76百万円、受取手形及び売掛金が1億92百万円減少しましたが、未収入金が6億29百万円、未成業務支出金が1億94百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少の12億31百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少の1億15百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少の91百万円となりました。これは主に、無形固定資産の減価償却によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ61百万円減少の10億25百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が37百万円、再評価に係る繰延税金資産が18百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億円増加の30億23百万円となりました。これは主に、未払法人税等が54百万円減少しましたが、買掛金が1億38百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少の3億71百万円となりました。これは主に、長期借入金が7百万円、役員退職慰労引当金が5百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少の51億12百万円となりました。これは主に、利益剰余金が37百万円減少したこと等によるものであります。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円増加し、85億8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億32百万円増加の72億44百万円となりました。これは主に、現金及び預金が4億76百万円、受取手形及び売掛金が1億81百万円減少しましたが、未収入金が6億29百万円、未成業務支出金が1億94百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円減少の12億63百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少の1億15百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少の91百万円となりました。これは主に、無形固定資産の減価償却によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少の10億57百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が5百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加の30億32百万円となりました。これは主に、未払法人税等が54百万円減少しましたが、買掛金が1億35百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ28百万円増加の4億10百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が6百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少の50億65百万円となりました。これは主に、利益剰余金が30百万円減少したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第1四半期連結会計期間末に比べて3億87百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は、17億34百万円となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は3億87百万円(前年同四半期は2億60百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が3億4百万円、仕入債務の増加額が3億26百万円ありましたが、未収入金の増加額が8億88百万円、売上債権の増加額が2億23百万円あったこと等によるものであります。

(略)

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第1四半期連結会計期間末に比べて3億87百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は、17億34百万円となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は3億87百万円(前年同四半期は2億60百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2億79百万円、仕入債務の増加額が3億24百万円ありましたが、未収入金の増加額が8億88百万円、売上債権の増加額が2億34百万円あったこと等によるものであります。

(略)

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年7月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年7月1日から平成22年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年7月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年7月1日から平成22年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,734,826	2,211,175
受取手形及び売掛金	³ 2,015,317	2,207,671
未成業務支出金	415,141	220,602
未収入金	² 3,030,921	² 2,401,761
前払費用	37,097	37,030
繰延税金資産	32,773	68,147
その他	10,691	10,892
貸倒引当金	1,431	1,805
流動資産合計	7,275,337	7,155,475
固定資産		
有形固定資産	¹ 115,027	¹ 119,020
無形固定資産	91,384	96,232
投資その他の資産		
投資有価証券	309,950	292,482
保険積立金	285,089	297,194
繰延税金資産	173,840	211,224
再評価に係る繰延税金資産	-	18,972
敷金及び保証金	245,075	255,875
その他	19,506	19,786
貸倒引当金	8,441	8,583
投資その他の資産合計	1,025,022	1,086,951
固定資産合計	1,231,433	1,302,203
資産合計	8,506,770	8,457,679
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,550,528	1,412,439
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	18,040	18,048
未払法人税等	123,940	178,224
賞与引当金	18,023	17,597
役員賞与引当金	8,998	-
その他	463,540	456,123
流動負債合計	3,023,072	2,922,433
固定負債		
長期借入金	56,526	64,316
退職給付引当金	155,879	149,845
役員退職慰労引当金	156,539	162,465
その他	2,300	6,275
固定負債合計	371,245	382,901
負債合計	3,394,317	3,305,334

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,678,882	3,716,610
自己株式	470,170	470,140
株主資本合計	5,185,082	5,222,841
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,295	44,899
土地再評価差額金	46,614	27,642
評価・換算差額等合計	75,909	72,542
新株予約権	949	738
少数株主持分	2,330	1,306
純資産合計	5,112,453	5,152,344
負債純資産合計	8,506,770	8,457,679

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,734,826	2,211,175
受取手形及び売掛金	³ 1,980,215	2,161,317
未成業務支出金	415,175	220,572
未収入金	² 3,030,921	² 2,401,761
前払費用	37,097	37,030
繰延税金資産	32,773	68,147
その他	14,692	13,687
貸倒引当金	1,431	1,805
流動資産合計	7,244,271	7,111,885
固定資産		
有形固定資産	¹ 115,027	¹ 119,020
無形固定資産	91,384	96,232
投資その他の資産		
投資有価証券	309,950	292,482
保険積立金	285,089	297,194
繰延税金資産	206,400	212,289
再評価に係る繰延税金資産	-	-
敷金及び保証金	245,075	255,875
その他	19,506	19,786
貸倒引当金	8,441	8,583
投資その他の資産合計	1,057,581	1,069,044
固定資産合計	1,263,992	1,284,296
資産合計	8,508,264	8,396,182
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,559,771	1,424,767
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	18,040	18,048
未払法人税等	123,940	178,224
賞与引当金	18,023	17,597
役員賞与引当金	8,998	-
その他	463,540	456,123
流動負債合計	3,032,314	2,934,761
固定負債		
長期借入金	56,526	64,316
退職給付引当金	155,879	149,845
役員退職慰労引当金	156,539	162,465
その他	41,990	6,275
固定負債合計	410,935	382,901
負債合計	3,443,249	3,317,662

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,631,443	3,661,757
自己株式	470,170	470,140
株主資本合計	<u>5,137,643</u>	<u>5,167,988</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,295	44,899
土地再評価差額金	46,614	46,614
評価・換算差額等合計	<u>75,909</u>	<u>91,514</u>
新株予約権	949	738
少数株主持分	2,330	1,306
純資産合計	<u>5,065,014</u>	<u>5,078,519</u>
負債純資産合計	<u>8,508,264</u>	<u>8,396,182</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2 6,966,309	2 5,799,255
売上原価	6,117,670	5,047,647
売上総利益	848,639	751,608
販売費及び一般管理費	1 448,935	1 396,416
営業利益	399,703	355,191
営業外収益		
受取利息	4	17
受取配当金	7	2,807
役員報酬返納額	6,360	-
雑収入	2,704	2,179
営業外収益合計	9,076	5,005
営業外費用		
支払利息	4,961	3,646
売上債権売却損	2,999	178
保険解約損	40	4,036
雑損失	84	260
営業外費用合計	8,085	8,122
経常利益	400,694	352,073
特別損失		
投資有価証券評価損	-	8,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	7,233
特別損失合計	-	16,080
税金等調整前四半期純利益	400,694	335,993
法人税、住民税及び事業税	150,420	126,462
法人税等調整額	33,551	62,047
法人税等合計	183,971	188,509
少数株主損益調整前四半期純利益	-	147,483
少数株主利益	-	1,023
四半期純利益	216,722	146,460

(訂正後)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 7月 1日 至 平成21年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日 至 平成22年12月31日)
売上高	2 6,943,167	2 5,772,172
売上原価	6,106,291	5,044,645
売上総利益	836,875	727,527
販売費及び一般管理費	1 448,935	1 396,416
営業利益	387,940	331,110
営業外収益		
受取利息	4	17
受取配当金	7	2,807
役員報酬返納額	6,360	-
雑収入	2,704	2,179
営業外収益合計	9,076	5,005
営業外費用		
支払利息	4,961	3,646
売上債権売却損	2,999	178
保険解約損	40	4,036
雑損失	84	260
営業外費用合計	8,085	8,122
経常利益	388,931	327,993
特別損失		
投資有価証券評価損	-	8,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	7,233
特別損失合計	-	16,080
税金等調整前四半期純利益	388,931	311,912
法人税、住民税及び事業税	150,420	126,462
法人税等調整額	28,763	30,552
法人税等合計	179,184	157,014
少数株主損益調整前四半期純利益	-	154,897
少数株主利益	-	1,023
四半期純利益	209,746	153,873

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2 3,765,884	2 3,550,878
売上原価	3,276,135	3,043,656
売上総利益	489,749	507,221
販売費及び一般管理費	1 191,417	1 200,847
営業利益	298,331	306,374
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	6	6
貸倒引当金戻入額	-	841
保険事務手数料	432	244
役員報酬返納額	3,180	-
雑収入	681	1,301
営業外収益合計	4,301	2,397
営業外費用		
支払利息	2,482	1,783
売上債権売却損	1,614	105
保険解約損	-	4,036
雑損失	0	-
営業外費用合計	4,097	5,925
経常利益	298,535	302,846
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	-	1,187
特別利益合計	-	1,187
税金等調整前四半期純利益	298,535	304,033
法人税、住民税及び事業税	116,375	123,456
法人税等調整額	15,709	41,613
法人税等合計	132,085	165,070
少数株主損益調整前四半期純利益	-	138,963
少数株主利益	-	924
四半期純利益	166,450	138,038

(訂正後)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成21年10月 1 日 至 平成21年12月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成22年12月31日)
売上高	2 3,732,254	2 3,523,796
売上原価	3,252,704	3,041,469
売上総利益	479,550	482,326
販売費及び一般管理費	1 191,417	1 200,847
営業利益	288,132	281,479
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	6	6
貸倒引当金戻入額	-	841
保険事務手数料	432	244
役員報酬返納額	3,180	-
雑収入	681	1,301
営業外収益合計	4,301	2,397
営業外費用		
支払利息	2,482	1,783
売上債権売却損	1,614	105
保険解約損	-	4,036
雑損失	0	-
営業外費用合計	4,097	5,925
経常利益	288,336	277,950
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	-	1,187
特別利益合計	-	1,187
税金等調整前四半期純利益	288,336	279,138
法人税、住民税及び事業税	116,375	123,456
法人税等調整額	11,558	5,703
法人税等合計	127,934	129,160
少数株主損益調整前四半期純利益	-	149,978
少数株主利益	-	924
四半期純利益	160,401	149,053

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	400,694	335,993
減価償却費	23,168	25,547
のれん償却額	-	4,512
株式報酬費用	211	211
出資金運用損益(は益)	537	-
保険解約損益(は益)	57	4,036
賞与引当金の増減額(は減少)	358	426
役員賞与引当金の増減額(は減少)	4,330	8,998
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,956	6,034
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	47,295	5,925
受取利息及び受取配当金	11	2,825
支払利息	4,961	3,646
投資有価証券評価損益(は益)	-	8,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,333
売上債権の増減額(は増加)	944,196	192,354
未収入金の増減額(は増加)	595,176	629,160
たな卸資産の増減額(は増加)	87,691	193,791
その他の流動資産の増減額(は増加)	17,455	652
仕入債務の増減額(は減少)	265,302	138,089
その他の流動負債の増減額(は減少)	25,127	12,570
その他	-	4,230
小計	618,477	84,984
利息及び配当金の受取額	11	2,825
利息の支払額	5,020	3,509
移転費用の支払額	42,948	-
法人税等の支払額	426,104	180,761
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,415	266,429
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	60
有形固定資産の取得による支出	63,439	16,482
無形固定資産の取得による支出	13,436	10,094
投資有価証券の取得による支出	10,761	-
出資金の分配による収入	1,289	-
従業員に対する貸付けによる支出	-	900
従業員に対する貸付金の回収による収入	250	840
その他の支出	24,539	15,126
その他の収入	1,660	23,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	108,976	17,962

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 7月 1日 至 平成21年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	-
短期借入金の返済による支出	100,000	-
長期借入金の返済による支出	-	7,798
自己株式の取得による支出	-	30
配当金の支払額	183,581	184,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	183,581	192,016
現金及び現金同等物の増減額（ は減少）	148,142	476,408
現金及び現金同等物の期首残高	1,942,512	2,210,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,179,370	1,734,245

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	388,931	311,912
減価償却費	23,168	25,547
のれん償却額	-	4,512
株式報酬費用	211	211
出資金運用損益(は益)	537	-
保険解約損益(は益)	57	4,036
賞与引当金の増減額(は減少)	358	426
役員賞与引当金の増減額(は減少)	4,330	8,998
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,956	6,034
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	47,295	5,925
受取利息及び受取配当金	11	2,825
支払利息	4,961	3,646
投資有価証券評価損益(は益)	-	8,847
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,333
売上債権の増減額(は増加)	971,016	181,101
未収入金の増減額(は増加)	595,176	629,160
たな卸資産の増減額(は増加)	94,100	193,855
その他の流動資産の増減額(は増加)	17,723	1,860
仕入債務の増減額(は減少)	283,978	135,003
その他の流動負債の増減額(は減少)	27,647	12,570
その他	-	35,459
小計	618,477	84,984
利息及び配当金の受取額	11	2,825
利息の支払額	5,020	3,509
移転費用の支払額	42,948	-
法人税等の支払額	426,104	180,761
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,415	266,429
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	60
有形固定資産の取得による支出	63,439	16,482
無形固定資産の取得による支出	13,436	10,094
投資有価証券の取得による支出	10,761	-
出資金の分配による収入	1,289	-
従業員に対する貸付けによる支出	-	900
従業員に対する貸付金の回収による収入	250	840
その他の支出	24,539	15,126
その他の収入	1,660	23,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	108,976	17,962

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 7月 1日 至 平成21年12月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	-
短期借入金の返済による支出	100,000	-
長期借入金の返済による支出	-	7,798
自己株式の取得による支出	-	30
配当金の支払額	183,581	184,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	183,581	192,016
現金及び現金同等物の増減額（ は減少）	148,142	476,408
現金及び現金同等物の期首残高	1,942,512	2,210,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,179,370	1,734,245

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年6月30日)
1株当たり純資産額 <u>446.32円</u>	1株当たり純資産額 <u>447.39円</u>

2. 1株当たり四半期純利益金額等

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>18.83円</u>	1株当たり四半期純利益金額 <u>12.76円</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	<u>216,722</u>	<u>146,460</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	<u>216,722</u>	<u>146,460</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,478,862
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>14.46円</u>	1株当たり四半期純利益金額 <u>12.06円</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	<u>166,450</u>	<u>138,038</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	<u>166,450</u>	<u>138,038</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,447,358
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末 (平成22年6月30日)
1株当たり純資産額 <u>442.18円</u>	1株当たり純資産額 <u>440.98円</u>

2 1株当たり四半期純利益金額等

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>18.22円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 <u>13.40円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	<u>209,746</u>	<u>153,873</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	<u>209,746</u>	<u>153,873</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,478,862
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>13.93円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 <u>13.02円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	<u>160,401</u>	<u>149,053</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	<u>160,401</u>	<u>149,053</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,447,358
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年12月7日

株式会社テー・オー・ダブリュー

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 長 田 清 忠 印
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 湯 浅 信 好 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テー・オー・ダブリューの平成22年7月1日から平成23年6月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成22年10月1日から平成22年12月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成22年7月1日から平成22年12月31日まで)に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社テー・オー・ダブリュー及び連結子会社の平成22年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。